

二世帯住宅 梁のあるモダンLDK

①



ダイニングとリビングで統一感のある
ウォールナット色の壁面収納

②



腰壁には、2色のサブウェイタイル張り



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧

吹抜けにこけ茶色の梁を設け、リビングのアクセントに

TV前面はエコカラット

キッチン前面もサブウェイタイル

こけ茶色で統一した洗面化粧台

オープン収納棚を造作

アクセントクロスが美しいトイレ

平面図



配置図



BEFORE

A: ダイニングとリビングの統一感がない以前のLDK
B: TVボードの周辺はモノが多く乱雑していました



以前の2階LDK



モノで溢れていたTVボード周辺

DATA

- 所在地: 愛知県清須市
- 建て方: 一戸建て
- 構造: 2×4工法
- 階数: 3階建て
- 延床面積: 189㎡
- リフォーム面積: 68㎡
- 築年数: 22年
- 工事費用: 1050万
- 工事期間: 60日
- 工事完成年月: H29年5月
- 家族構成: 6名
- 年齢: 30代夫婦, 子供2人, 60代ご両親

■ご要望と提案

<お悩みその①>

小学校に就学されるお子様のご成長を機に、二世帯住宅の子世帯スペースである2階を全面改装。
以前からモノで溢れたリビングを一新したかったため、収納不足解消し、且つ、家族毎、用途別に使いやすい収納でLDKをスッキリさせたいとのこと。
→ダイニングボードとTVボードに引出し式の管理しやすい壁面収納を設置。

<お悩みその②>

キッチンが対面でないため、調理中はお子様の様子がわかりにくい。
収納不足も解消し、スッキリとしたおしゃれなキッチンにしたい。
→対面キッチンの向きを変更し、背面に充実した収納スペースを確保。
→2色のサブウェイタイルをキッチン背面や腰壁に設け、アクセントに。

<お悩みその③>

モダンな印象のカッコイイLDKにしたい。
→吹抜け天井にはこげ茶の付梁にダウンライトを埋め込み、モダンな印象に。
→LDK全体の収納や建具扉などこげ茶を基調としたコーディネートで統一。

■リフォームテーマ

『二世帯住宅 梁のあるモダンLDK』

■特に工夫したポイント

①「統一感のあるモダンインテリア」

限られた空間で、広くモダンな印象を与えるため、こげ茶色で統一をし、水平垂直なラインを意識したデザインを心掛けました(写真①③参照)

②「遊びココロのあるタイル」

こげ茶色主体のインテリアの場合、重く暗い印象になりがちなのを考慮し、至る所にフォーカルポイントになるような壁面を作るため、タイルを張りました。
キッチン周りには、ホワイト×ベージュのサブウェイタイルをミックス張りし、TVボード周りには、天然石の素朴な印象のエコカラットを。
タイルのお陰で、殺風景や冷たさが軽減され、洗練されたLDKになりました。(写真①②④参照)

③「冷暖房効率対策」

LDK全てのサッシに内窓を設置。冷暖房効率が高まり、北側の結露対策も解消。また吹抜け部分にファンを設置したことで、空気循環効果が向上し、夏の暑さ対策に。(写真③参照)